

# 宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第25週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。  
4 類感染症：レジオネラ症 1 例。5 類感染症：梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	男	肺結核	—
			30歳代	女	無症状病原体保有者	—
			30歳代	男	無症状病原体保有者	—
			40歳代	女	無症状病原体保有者	—
			80歳代	男	結核性胸膜炎	発熱
4類	レジオネラ症	宮崎市	60歳代	男	肺炎型	発熱
5類	梅毒	宮崎市	20歳代	男	早期顕症梅毒 (I 期)	初期硬結

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 298 人 (定点当たり 8.6) で、前週比 101% とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と伝染性紅斑であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

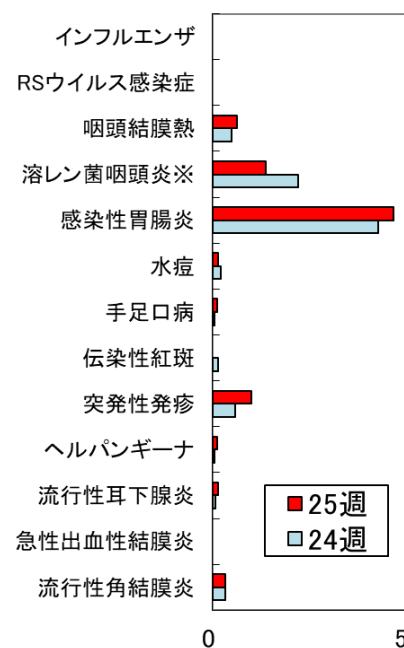
報告数は 50 人 (1.4) で、前週比 63% と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\* (2.9) の約 0.5 倍であった。日南 (5.7)、宮崎市 (1.8)、延岡 (1.5) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 3~5 歳が全体の約 4 割を占めた。

##### 【感染性胃腸炎】

報告数は 169 人 (4.7) で、前週比 109% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (8.0) の約 0.6 倍であった。小林 (8.3)、日向 (6.3)、都城 (6.2) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~3 歳が全体の約 4 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

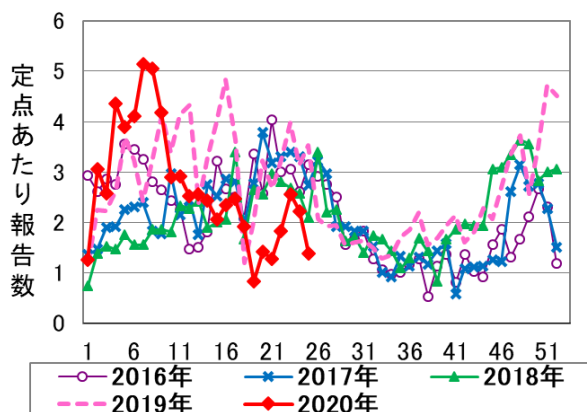
《前週との比較》



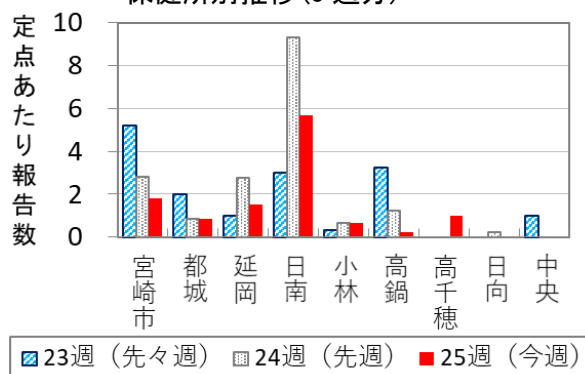
定点あたり報告数

※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

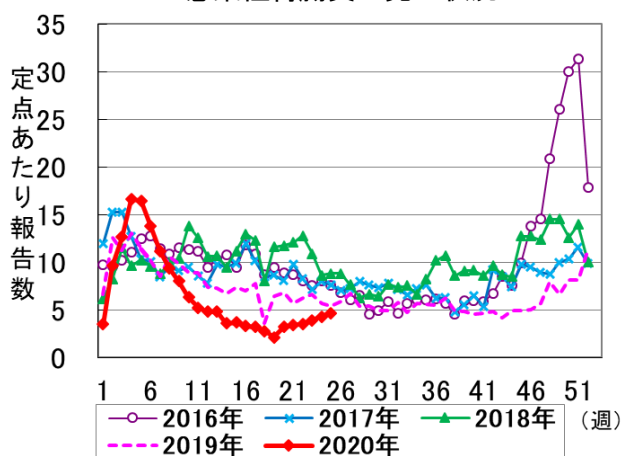
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



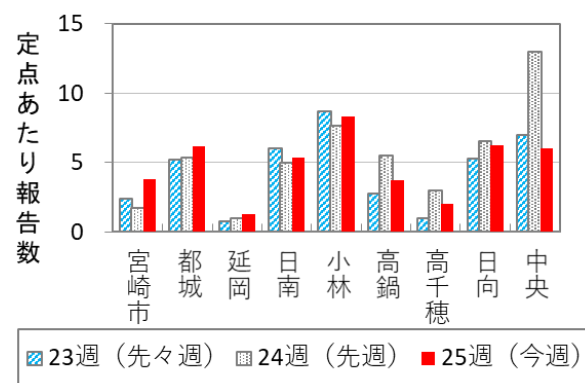
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



### 感染性胃腸炎 発生状況



### 感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ 報告なし。

### □病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和2年6月22日までに検出)

#### ★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Schwarzengrund (O4:d:1,7)	40歳代	女	2020.5.25	無症状	便	2020.5.28
EPEC(OUT:HUT)	20歳代	男	2020.6.1	胃腸炎(水様性下痢、血便)	便	2020.6.12
<i>Salmonella</i> Typhimurium (O4:i:1,2)	0~4歳	男	2020.6.4	発熱(39.2℃)、胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2020.6.12
<i>Salmonella</i> Miyazaki (O9:l,z13:1,7)	0~4歳	男	2020.6.5	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、血便、腹痛)	便	2020.6.11
<i>Salmonella</i> Corvallis (O8:z4,z23:-)	30歳代	男	2020.6.4	発熱(39.8℃)、胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2020.6.11
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9:g,m:-)	0~4歳	男	2020.6.8	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢)	便	2020.6.12
<i>Salmonella</i> Miyazaki (O9:l,z13:1,7)	0~4歳	男	2020.6.10	発熱(38.4℃)、胃腸炎(水様性下痢、血便、腹痛)	便	2020.6.18

6名からサルモネラ属菌が分離された。サルモネラ属菌によって起こるサルモネラ症は、下痢・腹痛・嘔吐・発熱が主症状であるが、小児や高齢者等の免疫力の低い人では重症化しやすい。サルモネラ症は経口感染するため、調理・食事の前の手洗い、食肉の十分な加熱等により予防できる。気温の上昇とともに、患者数が増加することから、衛生管理等には十分注意する必要がある。

★ウイルス 報告なし。

## 🇯🇵 全国 2020 年第 24 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 24 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	268 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	54 例				
4類感染症	E 型肝炎	8 例	A 型肝炎	2 例	回帰熱	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	4 例	つつが虫病	9 例	日本紅斑熱	12 例
	ライム病	1 例	レジオネラ症	23 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	27 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	6 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8 例	後天性免疫不全症候群	17 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例	水痘（入院例）	6 例	梅毒	66 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	15 例
	風しん	1 例				

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS））へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 109% と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は、咽頭結膜熱と手足口病で、減少した主な疾患は特になかった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 2,306 人(0.7) で前週比 104% とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\* (3.1) の約 0.2 倍であった。福岡県(2.6)、鳥取県、長崎県(2.3)からの報告が多く、年齢群別では 3~6 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 5,410 人(1.7) で前週比 110% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (6.3) の約 0.3 倍であった。宮崎県(4.3)、香川県(3.7)、大分県(3.4)からの報告が多く、年齢群別では 1~3 歳が全体の約 3 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

## 宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第25週(06月15日～06月21日)

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	18	23	9	7	1	1		1	1	2	1
	定点当り	0.50	0.64	0.90	1.17	0.25	0.33	0.00	0.25	1.00	0.50	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	80	50	18	5	6	17	2	1	1		
	定点当り	2.22	1.39	1.80	0.83	1.50	5.67	0.67	0.25	1.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	155	169	38	37	5	16	25	15	2	25	6
	定点当り	4.31	4.69	3.80	6.17	1.25	5.33	8.33	3.75	2.00	6.25	6.00
水痘	報告数	8	5	2				2	1			
	定点当り	0.22	0.14	0.20	0.00	0.00	0.00	0.67	0.25	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	2	4	1		1					2	
	定点当り	0.06	0.11	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	5										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	21	36	10	8	9	3	1	2		2	1
	定点当り	0.58	1.00	1.00	1.33	2.25	1.00	0.33	0.50	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	4	1		1				1		1
	定点当り	0.06	0.11	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	5		1	1					2	1
	定点当り	0.08	0.14	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	2	2	1		1						
	定点当り	0.33	0.33	0.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

## ●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～25週)

2類感染症	結核	84例(5)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	2例
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例
	急性脳炎	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	9例
	梅毒	6例(1)	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	37例	破傷風	2例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	17例		

( )内は今週届出分、再掲